

3.水質検査結果

令和 5 年 11 月 13 日に実施した水質検査結果を表 3 及び別図 2 に示す。

尻別川の水質検査地点は、「昭和 46 年環境省告示第 59 号 水質汚濁に係る環境基準」による河川環境の水質 A 類型基準に該当する流域である。

表 3 尻別川の水質検査結果

	比羅夫橋 (尻別川下流)	八号川・尻別川 合流点	中野橋 (尻別川上流)	環境基準との適合状況
採水日	令和 5 年 11 月 13 日 (天候：雪)			水温は 2.5～4.1℃で透視度は 3 地点ともに 50 度以上であった。 水質の外観や臭気に異常は認められなかった。
採水時刻	13:35	14:10	14:40	
気温 (℃)	-1.0	0.6	-1.0	
水温 (℃)	2.5	3.6	4.1	
色相・外観	無色・透明	無色・透明	無色・透明	
臭気	無臭	無臭	無臭	
透視度 (度)	50以上	50以上	50以上	
p H	7.7	7.5	7.5	pH は 7.5～7.7 で、河川環境の A 類型基準 (6.5～8.5) に適合している。
B O D (mg/L)	0.5 未満	0.5 未満	0.5 未満	BOD は 0.5 未満で、河川環境の A 類型基準 (2mg/L 以下) に適合している。
S S (mg/L)	3.0	3.3	3.8	SS は 3.0～3.8mg/L の範囲で、河川環境の A 類型基準 (25mg/L 以下) に適合している。
D O (mg/L)	13.4	13.4	12.9	D O は 12.9～13.4mg/L の範囲で河川環境の A 類型基準 (7.5mg/L 以上) に適合している。
大腸菌数 (CFU/100mL)	76	35	61	大腸菌数は、35～76 CFU/100mL の範囲で河川環境の A 類型基準 (300 CFU/100mL 以下) に適合している。

4.水質検査結果について

河川の水質は、全ての地点においてpH、BOD、SS及びDOがAA類型に該当する水質でした。大腸菌数についてもA類型に該当する水質であり、本検査流域に指定されている河川環境のA類型基準に適合する結果であった。

今後についても良好な河川水質を維持できるよう、継続的な水質モニタリングが必要と思われる。

なお、参考資料として生活環境の保全に関する環境基準及び河川環境の類型指定状況を別紙で示す。